



- 迎春 今年もよろしくお願ひいたします
- 学校給食センター建設
 - 予定地の調査始まる
- 燃えるごみ 逗子市と共同焼却処理へ
- 総合防災訓練 実践型訓練を実施
- 2月議会一般質問より 畑中ゆき子議員の報告
 - まちづくり条例の見直し
 - 三浦半島断層群の危険度ランクはS
 - 原子力艦災害の影響は
- 細川慎一前議員の不服申し立て 棄却！

●街づくりニュース／葉山町議会議員 畑中ゆき子議会報告 第126号 ●発行部数 13,000部 ●発行日 2017年1月3日
 ●発行人 いきいき葉山みんなの会 代表 富沢啓子／葉山町議会議員 畑中ゆき子 ●発行所 葉山町一色930 tel 046-875-9125 ●http://www.hatanaka-yukiko.net/



迎春

今年もよろしくお願ひいたします

あけまして おめでとうございます
 去年はオリンピック、パラリンピック開催の年でした。選手たちの不断の努力の一端が垣間見られ、感動に包まれた時間を過ごすことができました。
 ただ、「まさか」と思うことの多かった一年でもありました。
 葉山では、細川前町議会議員の覚せい剤所持による逮捕をテレビの放映を見て知り、啞然としました。その後も町民の納得の行く経過、結果が得られず、不満の残る年になりました。薬物使用は重大な犯罪であると同時に病気です。治療に専念し、回復することを願っています。
 イギリスでは、国民投票でEU離脱が決定

しました。
 アメリカでは、公職経験の全くないトランプ氏が次期大統領に選出されました。
 お隣韓国では、朴大統領の弾劾訴追案が可決され、権限即日停止し、しばらく政治の混迷が続きそうです。
 日本にとって「外交」がキーポイントになる年かも知れません。
 今年は皆さまにとってどんな年でしょうか。幸せをたくさん感じられる一年でありますように、お祈り申し上げます。

平成29年元旦
 いきいき葉山みんなの会

学校給食センター建設

予定地の調査始まる

建設予定地を葉山中学校の法面として、9月議会では、造成に必要な測量・地質調査・設計業務の経費3,320万円を補正予算対応としました。
 その内、測量調査委託と地質調査業務委託の事業者が決まり、報告がありました。
 今後、平成30～31年度の給食の供用開始を目指して工事を進めることとなります。
 かなり急な斜面の造成の上、中学校の校地の中ですから、通学の危険や授業の妨げにならないよう、細心の注意が必要なのは言うまでもありません。

燃えるごみ 逗子市と共同焼却処理へ

共同処理負担金として

12月議会に、逗子市の焼却処理施設で葉山町の可燃ごみの処理を始めるにあたり、逗子市がすでに行った、施設の改良工事に要した経費について葉山町のごみ量に応じた負担分として当面の2ヶ月分463万2千円が補正予算に計上されました。
 現時点での、処理単価はこれまで、民間委託していた単価とほとんど変わりがありません。しかし、10回もの協議を重ねた結果であり、今後、さまざまな分野での共同や協力が想定されるところでもあります。
 葉山町として、将来に渡り、継続的・安定的なごみ処理の計画が望まれます。

葉山町総合防災訓練 避難所開設～宿泊～実践型訓練を実施

訓練に参加して

今年度の葉山町総合防災訓練は一色小学校で、実施されました。宿泊訓練を伴い、体育館での避難所の開設・運営を町内会を主体に行い、校庭では、ペット同伴やテントを張っての宿泊体験など多岐にわたるものでした。トイレ用の水をプールからバケツリレーしたり、停電を想定して発電機の明かりで作業したり、より実態に近いものになったと感じました。
 約300人の参加があったとのことですが、より多くの町民の方が参加していただけたら良いと思います。

町長は、「訓練結果は、今後の防災対策に反映させるため検証しているところですが、当日実施した参加者のアンケートでは、多くの方から参加してよかったとの意見やコメントをいただきました。現在、検証作業を行っており、そのまとめやアンケート結果をもとに、災害時の防災対策や次回の訓練に向けて改善に役立てるものと考えています。」と述べられました。
 今回の訓練で、災害規模が大きいほど町外在住の職員は参集に困難が想定されることから、避難所周辺の地域在住の職員が多く参加する必要があるのではと感じました。

